指導と評価の年間計画（シラバス）

学校番号	1205
大阪府立岬高等学校　総合学科	

令和　　2 年度　　地理歴史　　科

教科	地理歴史　　科	科目	日本史A	単位数	2　　単位	年次	3　年次
使用教科書（出版社）	日本史A　現代からの歴史(東京書籍)						
副教材等（出版社等）	なし						

1．担当者からのメッセージ（学習方法等）

日本史Aは、幕末(江戸末期)から近現代(昭和や平成)までの歴史を取り扱います。テーマとして「幕末からどのような革命を通して日本は変わったか？」「なぜ日本は太平洋戦争のような大きな戦争を起こしてしまったのか？」「戦後、どのように復興し成長したのか？」の3つに分けることができます。これらテーマに沿って学習をしながら、当時の政治家、思想家の考え方や生き方に触れたり、現代の国際情勢の原因を探ったり、歴史的事象を追うだけでなく様々な観点から学習します。

2．学習の到達目標

・近現代中心に学び、現在の私たちの社会がどのように形成されてきたのかを理解する。
・歴史に関心を持ち、学びの中から現代社会の問題を多角的に考察する力を養う。
・歴史的事象の背景や原因を知り、現代の課題や問題に向き合う力を養わせる。
・「どうしてそうなったのか？」という疑問を通して、歴史に対して多角的な視点を持たせる。
・歴史的事象に当事者意識を持ち、主体的に現在の日本の在り方を考えさせる。

3．学習評価（評価基準と評価方法）

観点	a：関心・意欲・態度	b：思考・判断・表現	c：資料活用の技能	d：知識・理解
観点の趣旨	歴史的事象に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追求し、主体的に学び、国家・社会を形成する日本国民としての自覚を持つ。	歴史的事象から課題を見いだし、我が国形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色を、多面的・多角的に考察し、公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。	歴史的・地理的事象に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。	我が国形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。
評価方法	授業プリント 【主題学習】 振り返りシート	定期考査 授業プリント 【主題学習】 振り返りシート	定期考査 授業プリント 【主題学習】 地図描写プリント グループで地図をまとめる	定期考査 【主題学習】 内容のまとまり

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4. 学習の活動

学期	内容	単元（題材）	学習内容	主な評価の観点 a	b	c	d	単元（題材）の評価規準	評価方法
1学期	明治以降の近代化の様子 東日本における日本の立場	第1章　近代日本の形成	・開国からの社会変動に限らず、江戸時代を通じて社会が変容してきたことを理解する。 ・国会開設運動に関連する歴史的諸事件や、同時展開する近隣諸国との外交政策を理解する。	○ ○	○ ○	○	 ○	a：新しい時代を迎えた当時の状況を主題とし、意欲的に追求している。 b：なぜペリー来航が、幕藩体制を崩すきっかけとなったのか、また国会開設に至る過程を多角的に考察し、その結果を適切に表 c：必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取りや図表にまとめることができる。 d：明治新政府の成立を中心に、近代国家への歩みを理解し、その知識を身につけている。	授業プリント 定期考査
		第2章　東アジア世界の変動と日本	・日清、日露戦争に踏み切る背景と、第1次世界大戦に向かう世界情勢を理解する。 ・第一次世界大戦と日本の関わりについて考察する。	○ 	 ○	○ ○	○ ○	a：日清、日露、それぞれの国の主張や思惑に関心を深めようとする。 b：第1次世界大戦がもたらす影響が、日本と中国それぞれどのように比較できるか考察し、その過程と結果を適切に表現する。 c：必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取りや図表にまとめることができる。 d：欧米列強の帝国主義と、日本資本主義の成長を、戦争と関連づけて理解している。	
2学期	第二次世界大戦前の動向 戦後下からの経済的成長	第3章　二つの世界大戦と日本	・第二次世界大戦に至る経緯を学び、日本の政治の変化について国際的視点も加え考察する。 ・日本の敗戦がもたらす意義、多くの犠牲や人々の生活の変化について考察する。	○ ○	 ○	○	○ ○	a：悲惨な戦場や戦術、当時の人々の生活に関心を深めようとする。 b：国際社会が日本をどのように見ていたかを多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現する。 c：必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取りや図表にまとめることができる。 d：軍国主義が招いた過程と結果、また政府のの体制や政治的判断について、その知識を身につけている。	授業プリント 定期考査
		第4章　第二次世界大戦後の国際社会と日本	・戦後の日本再建の経緯を、国際情勢を交え理解する。 ・日本国憲法制定までの経緯と、民主主義体制の確立について理解する。	 ○	○ 	○ ○	○ ○	a：日本国憲法制定に関わる、GHQと政府の折衝について、関心を深めようとする。 b：なぜ日本は経済大国として発展できたのか、日本人の国民性や働き方から分析し、その結果を適切に表現する。 c：必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取りや図表にまとめることができる。 d：再建を後押しする国際情勢と日米関係、また日本国憲法の内容について、その知識を身につけている。	授業プリント 定期考査
3学期	現代の諸課題と今後の展開	第5章　現代の世界と日本	・経済大国となる背景を学び、世界の中での日本の役割について考察する。	○	○		○	a：現代の政治と経済の問題点を主題とし、よりよい改善点について、意欲的に追求している。 b：現代社会で、歴史で学び感じたことをどう生かすのかを考察し、適切に表現する。 c：必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取りや図表にまとめることができる。 d：世界との経済的な関係性、日本の政治的な立場や役割を把握し、その知識を身につけている。	授業プリント 定期考査